

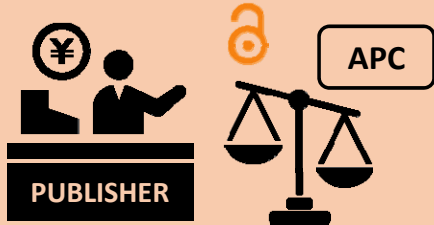
いま知ってほしい
オープンアクセス
~QIR活用編~

QIRとは

九州大学学術情報リポジトリ(QIR)は、2006年4月に運用を開始し、学術雑誌掲載論文をはじめとして、会議発表論文、紀要論文、学位論文など、本学所属の教職員及び大学院生の著作物を収集・蓄積・保存するシステムです。インターネットを通じて学内外に無償で公開することで、本学の学術研究の発展に資するとともに、社会に対する貢献を果たすことを目的としています。

こんなお困りごとありませんか？

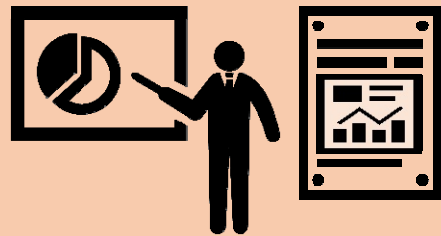
ケース1. ジャーナルで発表した論文



オープンアクセスにしたいがAPCが高くて払えない

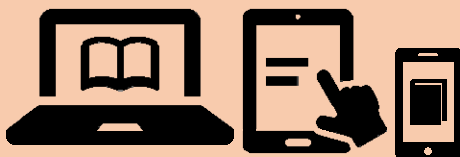
※APC : Article Processing Charge
論文をオープンアクセスで出版する際
出版社に支払う掲載料

ケース2. 発表スライドやポスター



- 学内でシンポジウムを主催したが、発表物を保存・公開する場がない
- 学会・国際会議で報告をした際の資料を公開したい

ケース3. 授業で使った教材



Webで一般にも公開したいが公開する手段がない

ケース4. 紀要雑誌



これまで冊子体のみで発行していたが、Webで公開し読者を増やしたい

おまかせください！ QIRへぜひご登録を



教員活動進捗・報告システム
(Q-RADeRS) から登録



図書館Webサイト
> マイページから登録
※SSO-KIDでログイン



図書館宛て
メールで送付



登録方法

OAにできるか
出版社の著作権
ポリシーを
図書館で
お調べします



★ ご不明な点は、附属図書館リポジトリ係へ
お気軽にご相談を！